

生涯学習フェスティバル

11月8日・9日 あしびの郷・ちな、町民体育館にて



公民館講座「よさこい教室」の皆さんによる「ソーラン節どっこいしょ」。躍動感溢れる舞でオープニングを飾りました。



講演を行うジェフリー氏

平成27年度に鹿児島県で国民文化祭が開催されますが、それに先駆け「プレ国民文化祭」として、第24回生涯学習フェスティバルが、11月8・9日、町民体育館とあしびの郷・ちなで開催されました。

町民体育館では、8・9日に、公民館講座や個人教室、各施設で製作された作品や、健康・福祉をテーマとしたパネルや作文などが展示されました。来場者は、作品に顔を近づけたり、作り方を聞いたり興味深そうに鑑賞していました。

あしびの郷・ちなでは、8日夜に文化協会の舞台発表が、9日には式典と、鹿児島国際大学准教授のジェフリー・S・アイリツシュ氏の講演「幸せに暮らす」がありました。

ジェフリー氏は1960年（昭和35年）アメリカ生まれ。エール大学を卒業後、清水建設に入社。その後、1998年（平成14年）に鹿児島県川辺町（現南九州市）に移住。

これまでの体験を紹介しながら『田舎では人付き合いが多く面倒くさいだとか嫌だと思ふかもしれないが、それを当たり前と思わず、幸せなことだと感じてほしい。』と話しました。

フェスティバルではこのほか、公民館講座の舞台発表があり、今年度から加わったよさこい教室、英会話教室をはじめ、各教室の受講生の皆さんが、これまでの成果を存分に披露していました。

